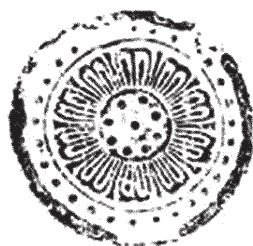


大分市歴史資料館年報

(令和2年度)



2021

はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が、日本国内に大きな影響を及ぼした1年でした。当館においては、感染拡大防止対策として令和2年3月21日から5月16日まで臨時休館といたしました。また、4月17日に緊急事態宣言対象地域が全国に拡大されたことから、市・県外への移動等については自粛せざるを得なくなったため、資料調査や借用が困難となりました。そのため特別展「大分の人形浄瑠璃」を含む3つの展覧会を延期する等、当初の予定を大幅に変更することを余儀なくされました。

そのような中、当館所蔵の資料を活用して2回の企画展示を行いました。秋に開催いたしました「お屋形様からの手紙」は、館所蔵の大友宗麟とその息子義統の書状を中心に、大友氏をとりまく戦国時代の状況や豊後府内の様子を紹介いたしました。中でも、中国地方の毛利元就との対決に伴って家臣に宛てた書状は、合戦における戦略や他国の状況等を詳細に伝えています。また、書状を模した用紙に大友宗麟の花押を押す「お屋形様」の書状を作成する体験コーナーを設けました。感染拡大防止対策に気を配る中での実施でしたが、来館された方々に楽しんでいただくことができました。

教育普及事業につきましても、講座の一部中止や計画や内容の変更を行いつつの開催となりました。しかし、豊後国分寺跡史跡公園周辺の史跡めぐりや、当館周辺に所在する民俗文化財をテーマとしたウォーキングといった、感染対策の一環として屋外での講座を実施できたことは、従来の歴史講座とは違い、体感しながら歴史や文化財を学べたことと思われま。

今後も新型コロナウイルス感染拡大防止の対策をとりつつ、来館者の皆様に様々なかたちで、歴史を学んでいただけるような資料館づくりに努めてまいりたいと考えています。

最後になりますが、当館の活動に日頃から御協力いただいております関係各位に深く御礼を申し上げますとともに、温かい御支援を、今後とも賜りますようお願い申し上げます。

令和3年5月1日

大分市歴史資料館

館長 植木 和美

目 次

展 示	1
テーマ展示 その他の展示	
資料調査	4
資料収集	5
教育普及活動	11
歴史資料館利用状況	17
管理及び運営	18
歴史資料館協議会 組織機構 分掌事務 職員 歳入歳出	
施設の概要	20
利用案内	21

展示(テーマ展示)

1.テーマ展示

令和2年度 テーマ展示1

「お屋形様からの手紙」

会 期：10月3日(土)～11月23日(月)

開館日数：45日 入館者数：4,501人

大友氏は、鎌倉時代から戦国時代の約400年間豊後国を治め、21代宗麟の代には戦国大名として九州六か国を支配するに至った。

本展示では「お屋形様」と呼ばれた大友氏の当主が各地に出した様々な書状を中心に展示し、大友氏を取り巻く戦国時代の状況や豊後府内の様子を紹介するとともに、大友宗麟に成り代わってスタンプを押して手紙を作る体験コーナー「お屋形様のお仕事体験」も設置した。

展示構成・主な展示品

[第1章 戦功をみとめ賞した手紙]

「豊前今井元長船合戦図」

「大友宗麟書状」

[第2章 お屋形様の手紙と家臣]

「大友宗麟一字書出」

[第3章 名門大友氏のお屋形様]

「十二月言葉手鑑」

「貞丈雑記」



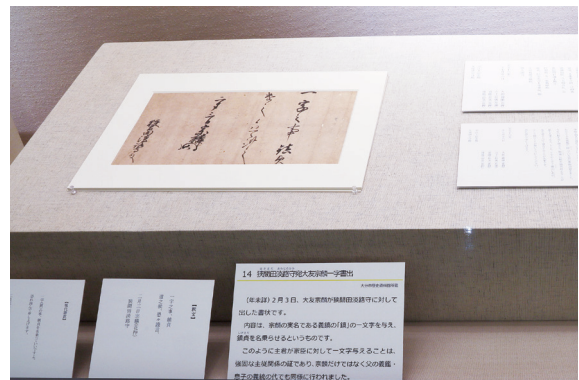
第1章 「豊前今井元長船合戦図」展示



第1章 初公開の「大友宗麟書状」展示



ポスター



第2章 「大友宗麟一字書出」展示



第3章 展示の様子

展示(テーマ展示)

令和2年度 テーマ展示Ⅱ

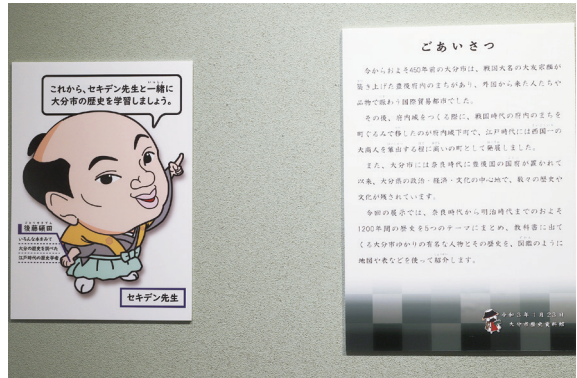
「大分市の歴史図鑑」

会 期：令和3年1月23日(土)～3月28日(日)

開館日数：54日 入館者数：1,980人

奈良時代から明治時代までの約 1200 年間の大分市の歴史を「豊後国風土記」、「豊後国大田文」、「府内古図」、「御城下絵図」、「滝廉太郎」の5つの時代のテーマにまとめ、本館所蔵の資料を中心に展示した。

5つの時代の大大分市ゆかりの有名な人物とその歴史を、図鑑のように地図や表を使い、大分市に数々の歴史や文化が残されていることを紹介した。



ごあいさつとイメージキャラクター「セキデン先生」

展示構成・主な展示品

[第1章 「豊後国風土記」の世界]

「豊後国風土記」

[第2章 「豊後国大田文」の世界]

「豊後国大田文」

[第3章 「府内古図」の世界]

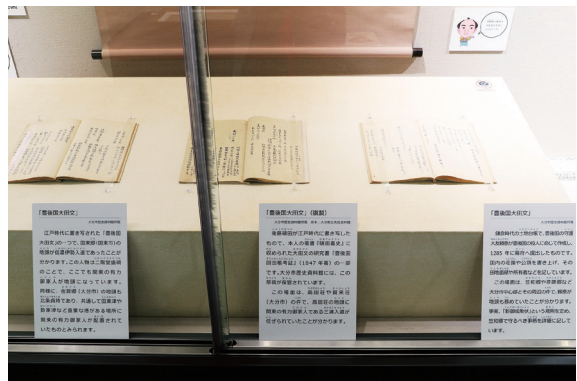
「府内古図」

[第4章 「御城下絵図」の世界]

「御城下絵図」

[第5章 「滝廉太郎」の世界]

滝廉太郎直筆楽譜「花盛」



第2章 「豊後国大田文」展示



ポスター



第3章 「府内古図」展示



第5章 展示の様子

展示(その他の展示)

II.その他の展示

「今月の源氏物語絵」

●当館所蔵の「源氏物語絵」を、季節に合わせて、月ごとに「巻52・蜻蛉(7月)」・「巻3・空蟬(8月)」・「巻38・鈴虫(9月)」・「巻21・少女(10月)」・「巻39・夕霧(11月)」・「巻41・幻(12月)」・「巻6・末摘花(1月)」・「巻43・紅梅(2月)」・「巻5・若紫(3月)」を、「今月の一品」として展示した。

「いきものウォッチ2」

●前年に引き続き、来館した子ども向けに、展示品の中から「いきもの」を見つけるためのシートを配布した。シートには7匹の生き物(へび、サカナ、サカナ、トリ、クジラ、エビ、タイ)を探すヒントがあり、お土産に当館オリジナルのシールを渡して好評を得た。



巻3・空蟬(8月)



いきものウォッチシート



巻38・鈴虫(9月)



館内で「いきもの」を探す①



巻21・少女(10月)



館内で「いきもの」を探す②

資料調査

I. 資料調査の概要

令和2年度には、合計33件の調査を実施した。このうち、祭礼調査9件は、おおいた地域伝統文化応援事業に係る助成申請に基づき行った調査である。また、伝統芸能関係の2件については、令和元年度に新設した大分市伝統芸能伝承師認定制度に基づき、認定候補者となった方々の調査を行ったものである。

このほか資料所有者からの寄贈または寄託の希望に基づく調査が19件あり、調査後9件については資料を寄贈いただいた。

区分	民俗調査			資料調査				その他
	祭礼	伝統芸能	民具	歴史	戦争	石造物	考古	
件数	9	2	4	7	8	2	0	1

II. 文化財指定に向けた資料調査

1. 工藤三助・世利川井路関連史料の調査

調査日：令和3年1月7日(木)

調査員：植木和美、串間聖剛

大分市野津原の湛山地区にある「野津原三渠碑」は、江戸時代中期に熊本藩領野津原手永の惣庄屋を務め、野津原三渠(大龍井路・鑰小野井路(現世利川井路)・提子井路)の開発を行った工藤三助の業績を讃えて建てられた石碑である。文化財として指定する価値を有すると考えられることから、同碑に関連する古文書や絵図の調査を行った。

3つの藩領を通過する水路に関する取り決めをまとめた元禄16(1703)年1月10日付文書の控えや工藤三助署名の宝永2(1705)年5月16日付文書、大龍井路・世利川井路の絵図などが確認できた。

III. その他の資料調査

1. 戦争体験聞き取り調査

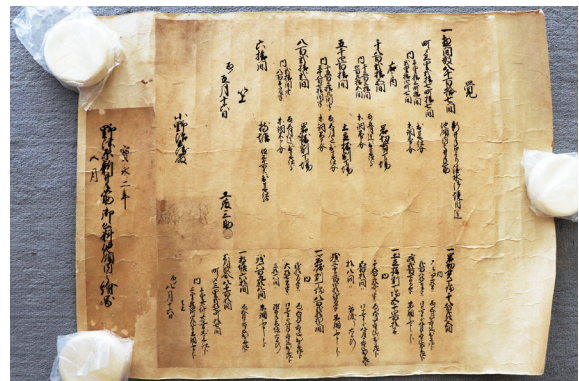
調査日：令和2年9月11日(金)

調査員：塩地潤一、神田太一

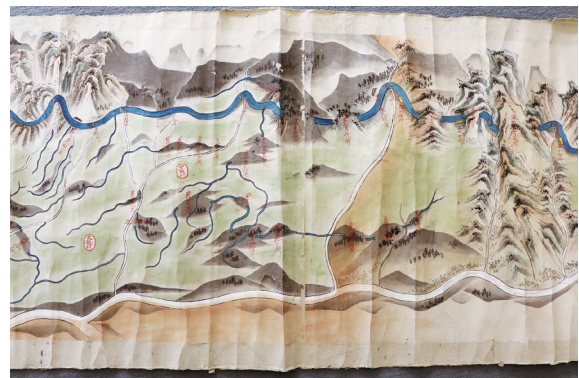
市民からの依頼により、依頼者が小学生のときに開戦した太平洋戦争の体験談と、終戦後の女学校入学までの体験について聞き取り調査を行った。

太平洋戦争の開戦時に小学校2年生であった依頼者より、開戦間際から終戦に至るまでの戦時下の大分の様子や当時の小学生がどのようにして戦時下を暮らしていたのかを知ることができる体験談を聞き取った。

また依頼者は、「最後の特攻隊」と呼ばれる特攻隊の出撃を目撃していたり、岩田高等女学校への受験など、戦後すぐの大分の様子や暮らしを語っており、こちらもまた貴重な体験談である。



工藤三助署名の文書



大龍井路絵図



世利川井路絵図

資料収集

資料購入

資料収集委員会

1. 会議

開催日：令和2年11月27日(金) 場所：大分市歴史資料館 会議室

議案：審議事項 令和2年度購入予定資料の説明

2. 委員会名簿

委員構成		
段上 達雄(会長)	別府大学文学部 教授	民俗学
下村 智(副会長)	別府大学文学部 教授	考古学
安田 晃子	元大分県立歴史博物館学芸調査 課長	文献史学
大津 祐司	大分県立先哲史料館 館長	文献史学
田中 修二	大分大学教育学部 教授	美学・美術史

資料購入について

1. 大友義鎮書状

本書状は、義鎮(宗麟)が宇佐郡深見荘に本拠を置く深見中務丞にあて、「其表(豊前地域)」での軍労を賞したもので、花押の形状から永禄元(1558)年から永禄4(1561)年頃に出された内容と考えられる。

この頃、大友氏は毛利氏と豊前の支配を巡って激しい戦いを行っており、書状にみえる田原常陸介(親宏)は、大友家宿老の一人として国東郡衆や宇佐郡衆を率いて門司城をめぐって戦っている。

『熊本県史料 中世編第二』に掲載される佐田家文書の「田原親賢書状」によれば、深見以下、佐田・内尾・矢部・赤尾・弥富・恵良・橋津・時枝・飯田・安心院の11名の名前が確認できる。義鎮が宇佐郡衆に宛てた書状の多くは複数名の宛名で出されており、この書状のように宇佐郡衆の個人に対して出したものは少ない。このことから、深見氏が宇佐郡衆の中で大友氏にとって重要な存在であったことがわかる貴重な史料である。

2. 大友吉統感状

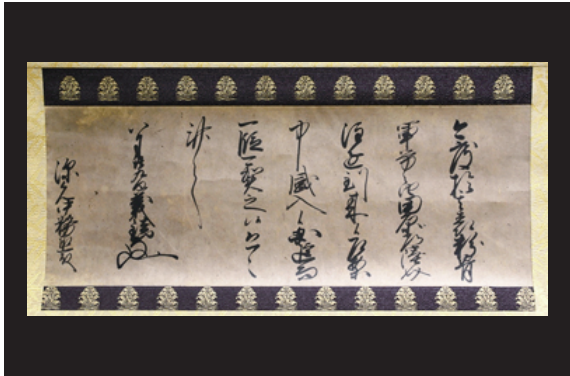
本書状は、文禄の役で大友吉統に従って朝鮮半島に渡海した中村左京亮の黄州城での活躍に対して、吉統が発給した感状。左京亮が、黄州城での戦で負傷を被りながら、奮闘した状況が記されている。文禄の役は、大友家が改易されるきっかけになった戦ではあるが、大友軍の奮戦の様子がうかがえる貴重な資料である。

なお、本感状の宛名の中村左京亮は、当館が所蔵する『中村文書』(全8通)によると、府内の下市(町)に居屋敷を有しており、大友氏当主の身近に仕える侍衆の一人であったことがわかる。

資料収集(資料購入リスト)

番号	資料名	指定時資料番号	備考
1	大友義鎮書状	——	縦 16.7cm× 横 45cm
2	大友吉統感状	——	縦 16.7cm× 横 47.8cm

資料収集(購入資料写真)



1. 大友義鎮書状



2. 大友吉統感状

今度於其表粉骨
軍勞之由、田原常陸介
注進到来候、乍安
中感入候、必追而
一段可賀之候、恐々
謹言
八月廿九日義鎮(花押)
深見中務丞殿

昨日七日、至黄州
城、城敵行候之刻、
其方事、別而
碎手、依抽粉骨
蒙疵候事、心懸
度々儀、感悅無
極候、必取鎮一稜
賀可申候、弥々可
励粉骨候、恐々謹言
十月八日 吉統(花押)
中村左京亮殿

資料収集(寄贈資料リスト)

番号	寄贈者	資料名	点数	資料名詳細
1	大分市 個人	書・書籍	2	漢詩の書：1、『シンガポール攻略』(書籍)：1
2	大分市 個人	戦争資料 ほか	15	制服 上：1、制服 下：1、ベルト：1、靴：1、トランク：1、貴重品袋：1、よせがき：1、陸軍教育總監部宛封筒：1、写真：1、御守：1、水筒：2、金バッジ：1、御守袋：1、章飾り：1
3	大分市 個人	筆筭	1	筆筭：1
4	大分市 個人	戦争資料 ほか	7	飯盒：1、リュック：1、シャツ：1、手提げ鞆：1、クラッチバック：1、『潜行三百里』(書籍)：1、『戦後四十年の歳月』(書籍)：1
5	大分市 個人	古文書・具足 ほか	62	薙刀：1、槍・鞘大：1本、槍・鞘小：1、脇差：1、具足一式：1、袴：1、子馬印：1、古文書：21、楊心流相伝書など一式：24、蛭子講祭礼用具一式：9、蛭子掛け軸：1
6	大分市 個人	戦争資料・文献資料 ほか	26	『欧州訪問大飛行』：3、『大震災写真画報』：1、『大震災写真画報』第2報：1、『アサヒグラフ』：1、『標準英文問題精講』：1、『貨幣と所得』：1、大分合同新聞：10、天明後米一表価格表：1、『五名著漢文鈔全』：1、天領日田 豆田町界限：1、『篁早人』：1、『豊後梅』：1、『吉四六夜ばなし』：1、『吉四六とんちばなし』：1、『宇佐物語』：1
7	大分市 個人	計算機	1	手廻し式計算機：1
8	大分市 個人	医術用具・軸物 ほか	103	医術用具(鉗子)3、外科用具一式：1、検眼鏡一式：1、小型竿ばかり：1、布製小物入れ：1、方位磁石(干支神)：1、矢立て：1、写真乾板：1、キセル部位群：1、キセル部位群 箱：1、金属製筒形史料：1、漢詩軸：1、個人俳句：4、三韓征伐の軸：1、出雲大社軸：1、書軸：2、植物軸：1、仙人軸：2、大己貴命の軸：1、人物画軸：1、雑用録：3、家屋方位神図面：1、漢詩集：1、古文孝經孔傳：1、五書字典：1、人国記 上：1、人国記 下：1、大阪医科大学からの手紙：1、大龍村関係文書：1、中津府内幕末資料：1、二十四孝図會表：1、番代名附次第：1、薬作り手順書：1、幼学詩韻続：1、類聚方集覧：1、柞原八幡宮活字：1、雑用録：1、姓名録：1、文書群：36、祝絵群：1、長箱：1、人毛：7、顔料：11
9	大分市 個人	戦争資料 ほか	36	太平洋戦争関連書籍：14、機関紙：11、写真帖：2、軍用手票：2、新聞ダイジェスト(昭和保存版)：1、回想録綴(合財袋綴)：1、银杏会資料：1、チモール第2中隊会綴：1、機関新聞天の声綴：1、第47連隊関連資料：1、論湖外(スクラップ帳)：1

資料収集(寄贈資料写真)



2-1. 制服(上)



2-2. 制服(下)



2-3. 靴



2-4. 貴重品袋



2-5. 御守



3. 箆筒



4-1. リュック



4-2. シャツ

資料収集(寄贈資料写真)



4-3. 手提げ袋



4-4. 潜行三百里(書籍)



5-1. 具足一式



5-2. 具足一式のうち兜



5-3. 楊心流相伝書など一式



5-4. 蛭子講祭礼用具一式

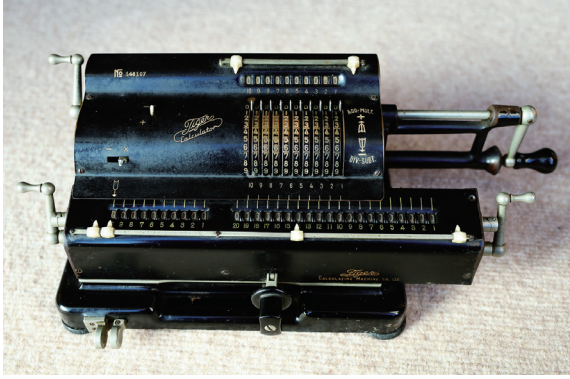


6-1. 欧州訪問大飛行



6-2. 大震災写真画報

資料収集(寄贈資料写真)



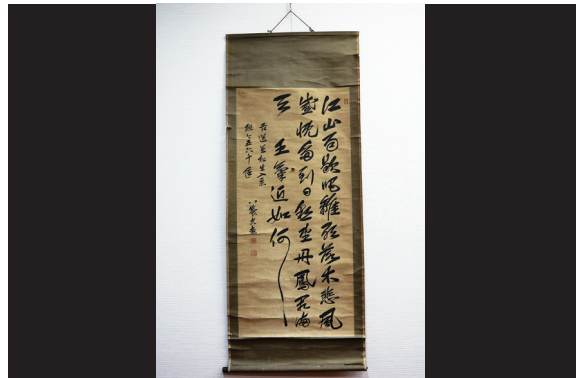
7. 手廻し計算機



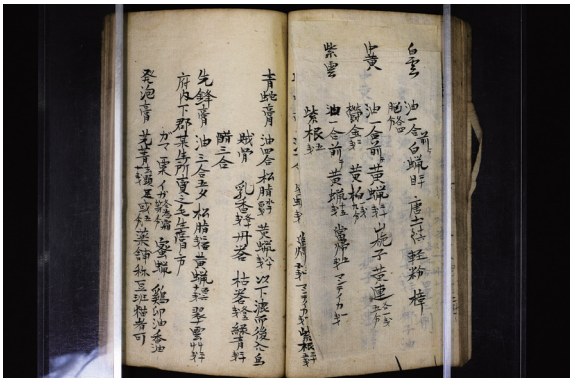
8-1. 医術用具(鉗子)



8-2. 外科用具一式



8-3. 漢詩軸



8-4. 薬作り手順書



8-5. 写真乾板

教育普及活動

ふるさとの歴史再発見講座

定員：70名 受講料：各コース300円 時間：14時～15時30分

高校生以上を対象に、歴史、考古、民俗・文化史、古文書の4コースの講座を下記の日程で開催。

- (1) 考古のコース 期間：4月～6月 ※新型コロナウイルス感染拡大の為中止。
- (2) 歴史のコース 期間：7月～9月 ※新型コロナウイルス感染拡大の為中止。
- (3) 民俗・文化史のコース

期間：10月～12月（各指定の土曜日） 受講者総数：71人

実施日	内容	講師	受講者
10月31日	「最後の高田鍛冶工房」	河野 史郎(当館職員)	20人
11月7日	「みちくさの民俗史」	神田 太一(当館職員)	18人
12月5日	「歴史ウォーク 水車のあるまち・国分」	塩地 潤一(当館職員)	17人
12月19日	「まじない食」ー願いを込めた食べ物ー	大橋 彩乃(文化財課)	16人

(4) 古文書のコース

期間：1月～3月（各指定の土曜日） 受講者総数：114人

実施日	内容	講師	受講者
1月23日	「府内藩記録」(御取ヶ郷帳)にみる村の姿	植木 和美(当館職員)	26人
2月13日	「府内藩記録」(地子不納帳)にみる町のひとびとのくらし	植木 和美(当館職員)	23人
2月27日	「府内藩記録」(御用留)にみる享保のききん	植木 和美(当館職員)	22人
3月6日	「府内藩記録」(御取ヶ郷帳)にみる危機の記録	高妻 朗久(文化財課)	20人
3月20日	「府内藩記録」(御取ヶ郷帳)にみる府内城下町のしくみ	申間 正剛(文化財課)	23人



「最後の高田鍛冶工房」(10月31日)



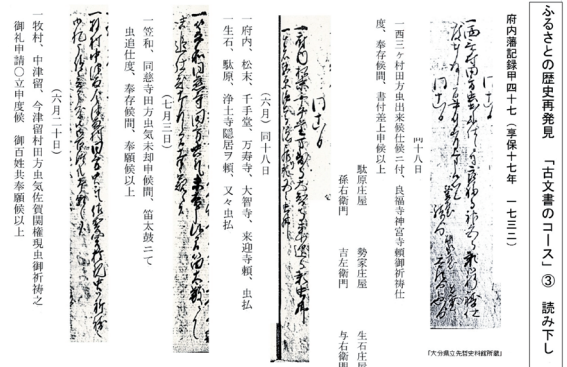
歴史ウォーク(12月5日)

ふるさと歴史再発見講座

「古文書のコース」 「府内藩記録」



講座資料(1月23日)



講座資料(2月27日)

教育普及活動

学校・団体の利用

大分市内の小中学校を中心に子ども会やPTA、家庭教育学級、児童育成クラブなどの団体による体験活動の利用があった。

☆移動講座（出張歴史教室）歴史体験をより多くの学校、団体に活用してもらうために、依頼のあった学校や公民館にてかけて体験学習を実施した。

<学校・団体体験活動利用数>

※学校・団体利用には、公園利用を含み講座受講生を含まない。

	利用団体数				利用者数				合計
					資料館		移動講座		
	学校	団体	移動	合計	児童・生徒	大人	児童・生徒	大人	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	1	0	1	0	12	0	0	12
7月	0	2	4	6	49	57	228	24	358
8月	0	8	4	12	74	108	51	19	252
9月	4	6	0	10	174	116	0	0	290
10月	22	5	2	29	1,842	211	76	58	2,187
11月	15	5	1	21	1,408	156	0	33	1,597
12月	2	1	0	3	83	30	0	0	113
1月	4	1	2	7	239	72	239	11	561
2月	3	0	5	8	178	74	368	20	640
3月	3	4	2	9	146	87	48	23	304
計	53	33	20	106	4,193	923	1,010	188	6,314

ふれあい歴史体験講座

時間：9時30分～／14時～ ※1～4回は新型コロナウイルス感染拡大のため中止

親子や一般市民を対象に、下記の歴史体験講座を実施。

【体験講座 材料費】

回	実施日(土曜日)		内 容	参加者			
				子ども	大人	計	
1	4/18	午前・午後	勾玉作り	《中止》	0	0	0
2	5/16	午前・午後	はにわ作り	《中止》	0	0	0
3	6/6	午前・午後	土笛作り	《中止》	0	0	0
4	6/20	午前・午後	土偶作り	《中止》	0	0	0
5	7/4	午前・午後	七夕飾り作り		20	18	38
6	7/25	午前・午後	はにわ作り		29	28	57
7	8/1	午前・午後	勾玉作り		26	33	59
8	8/22	午前・午後	土面作り		24	31	55
9	9/5	午前・午後	織物作り		15	26	41
10	9/19	午前・午後	紙かご作り		6	38	44
11	10/3	午前・午後	籐芯かご作り		0	37	37
12	10/17	午前・午後	土偶作り		18	35	53
13	11/14	午前・午後	勾玉作り		20	37	57
14	11/21	午前・午後	土の鈴作り		19	26	45
15	12/12	午前・午後	和風作り		22	19	41
16	1/16	午前・午後	ぞうり作り		4	27	31
17	1/30	午前・午後	土器作り		27	31	58
18	2/6	午前・午後	折り紙雛作り		7	30	37
19	2/20	午前・午後	勾玉作り		21	33	54
20	3/13	午前・午後	火起こし・明るさ		19	24	43
合 計					232	416	648

体験講座名	材料費
火起こし・明るさ	無料
土笛作り	80円
土の鈴作り	80円
七夕飾り作り	100円
ぞうり作り	100円
紙かご作り	150円
土面作り	170円
土偶作り	200円
折り紙雛作り	200円
織物作り	200円
勾玉作り	270円
和風作り	270円
はにわ作り	280円
土器作り	300円
籐芯かご作り	550円

教育普及活動

「昔のおもちゃで遊ぼう」教室

子どもの日に昔ながらの手作りおもちゃで遊んでもらう体験講座を、下記の内容で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出により、当館が臨時休館となったため、今年度の実施は見送った。

《実施予定であった内容》

割箸紙飛行機・竹トンボ・竹馬・竹カップカッポ・こま・竹弓矢・羽子板・シャボン玉・わなげ・ゴム鉄砲・糸電話・切り絵・おはじき・竜吐水

勾玉作り教室

時間：9時～11時／13時～15時 材料費：270円

夏休みに、事前申込不要で勾玉作りを楽しんでもらう講座を1回予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止となった。代替として事前申込制の、ふれあい歴史体験講座「勾玉作り」を令和2年8月1日（土）に実施した。

夏休みジュニア歴史探検

夏休み中の1日に、小4～中学生を対象として、資料館のバックヤード見学や史跡公園を巡る歴史体験、鏡作り体験を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。

職場体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校の自粛により、本年度の受け入れはなかった。

歴史教育研修

小・中学校教職員を対象の歴史教育に関する研修は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。

市民学芸員の活動

市民や地域にとってより身近な資料館をめざし、平成24年度より「市民学芸員」を募集し、活動を行っている。令和2年度は、16名が登録し、その内訳は、古文書の解読と整理を行う「資料グループ」が6名、来館者への展示解説を行う「解説グループ」が7名、体験活動の指導を行う「体験グループ」が3名であった。6月に総会を行い、活動を開始したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で12月以降活動できず、活動は延べ81回にとどまった。



ふれあい歴史体験講座「七夕飾り作り」(7月4日)



ふれあい歴史体験講座「勾玉作り」(8月1日)

教育普及活動



ふれあい歴史体験講座「紙かご作り」(9月19日)



ふれあい歴史体験講座「和風作り」(12月12日)



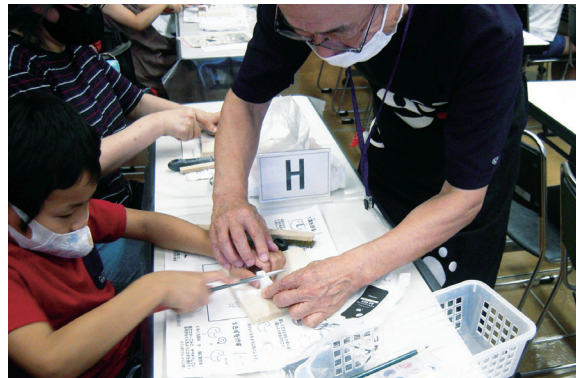
市民学芸員総会(6月27日)



市民学芸員 資料グループの活動(7月18日)



市民学芸員 解説グループの研修(7月23日)



市民学芸員 体験グループの活動(8月1日)

教育普及活動

刊行物

※年報はホームページに掲載予定

名称	規格	頁数	部数
資料館ニュース 124号	A4	4	7,000
資料館ニュース 125号	A4	4	6,500



資料館ニュース 124号



資料館ニュース 125号

教育普及活動

資料の利用・貸出

(1) 資料の利用提供

件名	件数
塾覧・写真撮影	6件
印刷物掲載・写真貸与	35件

(2) 資料の貸出

団体名	展示会名	点数
大分県立埋蔵文化財センター	企画展「大友氏の栄華Ⅳ BVNGO NAMBAN 宗麟の愛した南蛮文化」	13
大分県立先哲史料館	企画展「ペトロ岐部と大分のキリスト教」	8
大分県立埋蔵文化財センター	企画展「学校の遺跡展」	31

広報事業

令和2年度は、以下の施設等に総合案内等のPR活動を実施。

学 校	小・中学校(市内)	84校
	小学校(市外)	67校
	高等学校・大学等	44校
行 政	市役所関係	85カ所
	県庁関係	3カ所
	県内自治体	18カ所
博物館	県外博物館	201カ所
	県内博物館	22カ所
	県外埋文センター・大学附属博物館等	93カ所
その他	市政記者クラブ(随時)	21社
	県内マスコミ	17社
	交通機関・一般施設等	54カ所

歴史資料館利用状況

月別観覧者数

単位：人

年 / 月	開館 日数	観覧者数									講座室利用者数							来館者 総合計			
		一 般				団 体				合 計	一 般		資料館講座			映画会			合 計		
		大人	高校生	中学生	小学生	大人	高校生	中学生	小学生		大人	小中高生	歴史講座 解説講座	資料館 主催 体験講座	学校等 体験教室	大人	小中学生				
2/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	14	128	1	2	37	0	0	0	0	168	42	0	0	0	0	0	0	0	0	42	210
6	24	279	3	1	35	12	0	0	0	330	123	0	0	0	12	0	0	0	135	465	
7	27	268	0	7	63	41	0	0	235	614	102	0	0	95	263	46	49	555	1,169		
8	26	381	0	5	51	108	0	1	73	619	239	0	0	114	138	76	50	617	1,236		
9	26	442	0	8	52	112	0	4	170	788	198	0	0	85	205	64	21	573	1,361		
10	27	572	2	5	49	231	1	0	1,841	2,701	129	0	20	90	2,097	73	17	2,426	5,127		
11	25	524	2	11	75	154	0	0	1,408	2,174	148	0	18	102	1,495	120	0	1,883	4,057		
12	24	343	0	2	34	63	0	1	82	525	205	0	33	41	72	52	22	425	950		
3/1	23	485	2	4	75	97	0	0	239	902	212	0	34	89	472	26	0	833	1,735		
2	22	437	4	10	72	119	0	0	178	820	152	0	45	91	549	108	28	973	1,793		
3	26	569	5	6	98	130	0	0	147	955	222	0	43	43	261	90	19	678	1,633		
合計	264	4,428	19	61	641	1,067	1	6	4,373	10,596	1,772	0	193	750	5,564	655	206	9,140	19,736		

※団体観覧者数には、講座受講者を含み、公園利用のみの団体は含まない。

管理及び運営

1. 歴史資料館協議会

第1回 開催日：令和2年8月7日（金）

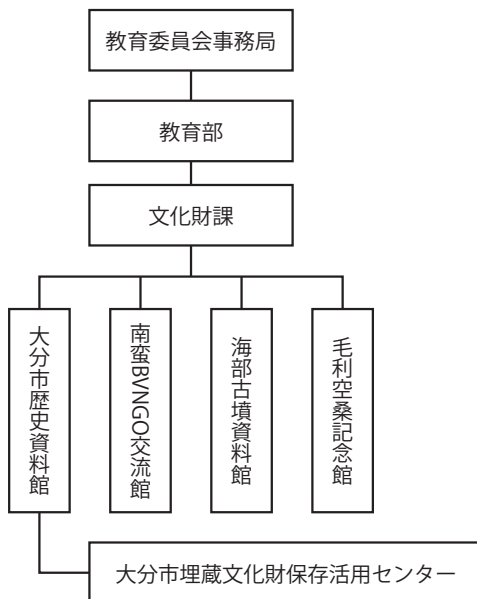
会 場：大分市歴史資料館 会議室

- (1) 委嘱状の交付
- (2) 委員・事務局紹介
- (3) 議事
 - 1 報告事項
 - ①令和元年度事業報告
 - ②令和2年度事業計画
 - 2 協議事項
 - ①新型コロナウイルス感染拡大による今後の企画展内容および展示資料変更について
 - ②新型コロナウイルス感染拡大防止対応を含めた体験学習等における学校との連携について
 - ③大分市歴史資料館協議会の公開について

委員構成		
平井 義人(会長)	日出町歴史資料館・帆足万里記念館 館長	学識経験者
篠崎 悠美子(副会長)	別府大学文学部 教授	学識経験者
田中 裕介	別府大学文学部 教授	学識経験者
阿部 辰也	大分県立歴史博物館 館長	行政関係者
佐藤 由美子	大分市小学校長会代表	学校教育関係者
岩下 光少	大分市中学校長会代表	学校教育関係者
渡邊 恭子	大分市 PTA 連合会代表	社会教育関係者

2. 組織機構・分掌事務・職員・歳入歳出

(1) 組織機構



(2) 分掌事務

- ①資料館の施設及び設備の維持管理並びに使用に関すること。
- ②歴史資料、考古資料、民俗資料等(以下「歴史資料等」という。)の収集、保管及び展示に関すること。
- ③常設展示及び特別展示の企画及び実施に関すること。
- ④歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究を行うこと。
- ⑤歴史、考古、民俗等(以下「歴史等」という。)についての講演会、講習会、研究会、映写会等の開催に関すること。
- ⑥学校、図書館、公民館等の諸施設に対する歴史講座等についての協力及び活動の援助に関すること。
- ⑦歴史資料等についての案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等の刊行に関すること。

管理及び運営

(3)職員

(令和2年4月1日現在)

職名	氏名	職名	氏名
参事 兼 館長	植木 和美	学芸調査担当班 参事	塩地 潤一
管理普及担当班 参事補	志賀 良史	参事補	河野 史郎
主 査	渡辺 政雄	専門員	塔鼻 光司
主 査	大野 三雄	主 任	井福 裕樹
主 査	永松 正大	会計年度任用職員	甲斐 猛
主 査	幸 倫子	会計年度任用職員	柳原 淳
会計年度任用職員	久多羅岐 明	会計年度任用職員	神田 太一
会計年度任用職員	手嶋 俊豪	会計年度任用職員	荒木 伴世
会計年度任用職員	馬場 宏之	会計年度任用職員	米倉 加奈絵
会計年度任用職員	生野 信治	会計年度任用職員	安藤 昇
会計年度任用職員	和泉 ゆかり		

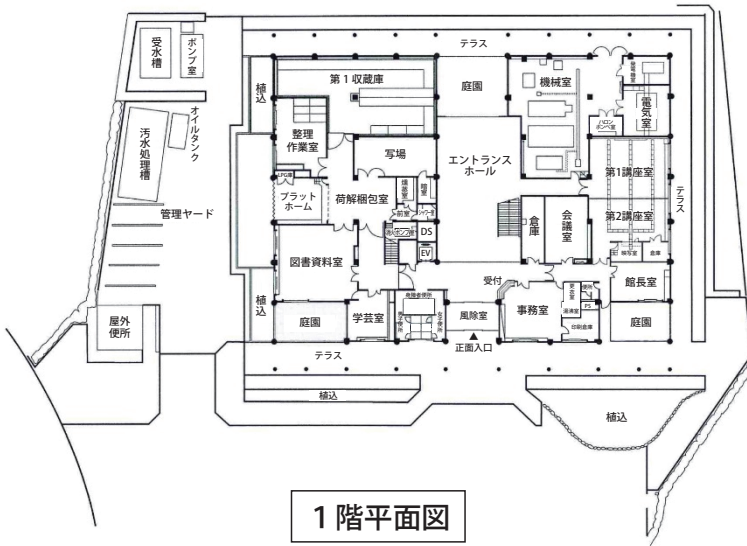
(4)歳入歳出

(令和2年実績)単位：千円

歳 入		歳 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
観覧料・講座室利用料	386	管理運営費	56,649
歴史講座受講料	15	企画展費	2,412
図録売払代金	122	資料購入費	3,219
雑収入	0		
計	523	計	62,280

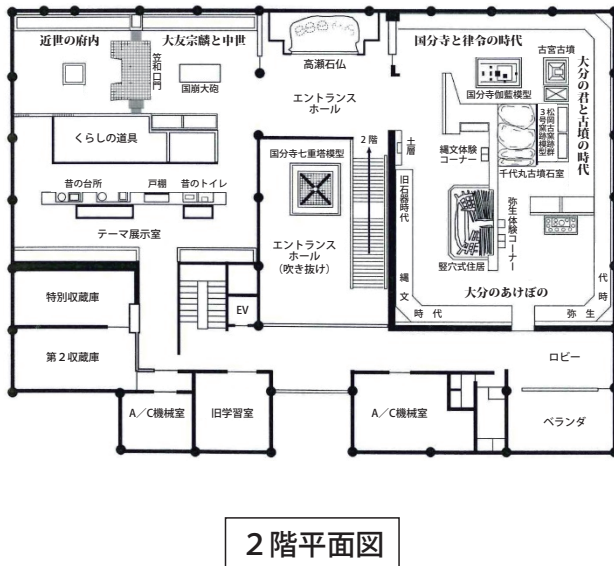
施設の概要

〈階別室別床面積〉 1階平面図



階別	部門	室名	面積(m ²)
1階	教育普及	第1講座室	63.72
		第2講座室	47.83
		映写室	8.23
		小計	119.78
	サービス	エントランスホール	215.05
		その他	131.25
	小計	346.30	
	事務管理	館長室	30.37
		事務室	46.54
		会議室	38.20
		倉庫	33.69
		更衣室	3.72
		その他	14.73
		小計	167.25
	学芸調査	図書資料室	80.93
		学芸室	25.22
		写場	48.37
	小計	154.52	
	収蔵	燻蒸室	6.75
		整理作業室	49.00
プラットフォーム		31.50	
荷解梱包室		52.02	
第1収蔵庫		135.67	
小計	274.94		
管理	機械室	197.54	
	EV他	10.06	
小計	207.60		
1階計			1270.39

2階平面図



階別	部門	室名	面積(m ²)
2階	展示	第1展示室	362.25
		第2展示室	243.00
		テーマ展示室	85.50
		小計	690.75
	収蔵	第2収蔵庫	41.62
		特別収蔵庫	41.62
	小計	83.24	
	サービス	旧学習室	33.63
		エントランスホール	87.51
		ロビー他	260.30
小計	381.44		
管理	A/C機械室	59.61	
	小計	59.61	
2階計			1215.04
塔屋	管理	排煙機械室	9.33
		ポンプ室	24.75
		階段その他	8.61
	塔屋計	42.69	
屋外	管理	屋外便所	24.30
		ポンプ室	12.50
屋外計			36.80
総計			2564.92

利用案内

開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館）

ただし、毎月第1月曜日は開館し、翌火曜日が休館（祝日は開館）

祝日の翌日（土・日曜日の場合は開館）

年末年始（12月28日～1月4日）

観覧料：大人：210円（団体150円）

高校生：100円（団体50円）

中学生以下は無料

*団体は20名以上

*特別展開催中は、別料金となる場合があります。

交通機関：JR久大本線

◎豊後国分駅下車：徒歩2分

大分自動車道

◎大分I.C・光吉I.C.よりともに約15分



令和2年度総合案内チラシ(オモテ)

令和2年度総合案内チラシ(ウラ)

大分市歴史資料館年報 2021

発行日：令和8年3月31日
編集・発行：大分市歴史資料館

〒870-0864 大分市大字国分960番地の1
TEL:(097)549-0880 FAX:(097)549-5766
